

専門学校 健祥会学園だより

明日を想う
健祥会グループ

Tomorrow 2025

国府 専門学校 健祥会学園



専門学校 健祥会学園



輝く人生をめざす 健祥会学園

専門学校 健祥会学園
校長 武田 英二

専門学校 健祥会学園では、多くの若者が理学療法士、作業療法士、介護福祉士、保育士・幼稚園教諭をめざして、知識や技術を習得し、現場で活用するための知恵を磨いています。それぞれの国家資格を取得して、専門職として活躍するための学園生活を仲間とともに切磋琢磨して過ごしています。子どもや高齢者、さらにハンディキャップを有する社会的弱者を支援するための勉学は膨大で深く、不安を感じる時もあります。しかし、困難を乗り越えた先に輝く未来が広がっていることを確信して、誰もが困難を乗り越えようと努力しています。特に継続して成長するために必要な公正、誠実、正直、人間の尊厳、奉仕、貢献、成長、励ましなどを重視した人格の形成に取り組んでいます。



現在の社会は戦争、感染症、犯罪などのために不安定な様相を呈しています。このような社会を乗り越えて、充実した専門職としての自分の人生を築くことができるチャンスを見つけることが必要です。人生を支える力、長い充実した人生のレールを歩むための人間力や知恵を、健祥会学園でこそ築くことができると信じています。

TOPICS

01

多職種連携教育演習 県立総合看護学校と連携



医療の高度化・細分化が進展している現在、専門職の連携が必要とされる時代になってきています。学生たちにも早くから多職種連携を学ぶ機会をつくらうと、徳島県立総合看護学校第二看護学科の学生と、本学園理学・作業療法学科の学生が「多職種連携教育演習」に取り組んでいます。1年生は、学生自身が学んでいる各学科の紹介や交流、2年生は、模擬事例でグループディスカッションを実施し、真剣に話し合いをすすめることができました。

TOPICS

02

第46回 徳島市学生生徒補導 連絡協議会体験発表会



介護福祉学科2年生 篠原 柊花さん

2024年11月13日(水)介護福祉学科2年生の篠原柊花さんが「挑戦」と題し、本学園での体験と、夢に向かって今まさに挑戦していることについて発表し、優秀賞を受賞しました。介護実習をきっかけに、たくさんの苦難や葛藤を通して自分自身を知り、そこからの挑戦、そしてその挑戦から得たことを専門職として、利用者様の生活を支援することに活用できる介護福祉士になるべく、日々挑戦していきます。

TOPICS

03

神山町・広野小旧校舎で 「住民交流会」を企画



作業療法学科2年生 矢武 彩羽さん

矢武さんは保育所からの幼なじみである大学生と共に、地元の神山町・広野地区を盛り上げようと、2024年9月から月1回、広野小学校の旧校舎で「みんなの広場」を開催している様子が徳島新聞に掲載されました。開催するにあたり住民から意見を聞いて回ったり、チラシを作成し配布するなどの工夫をこらして準備をすすめています。今後も楽しい企画を続けられるよう応援しています。

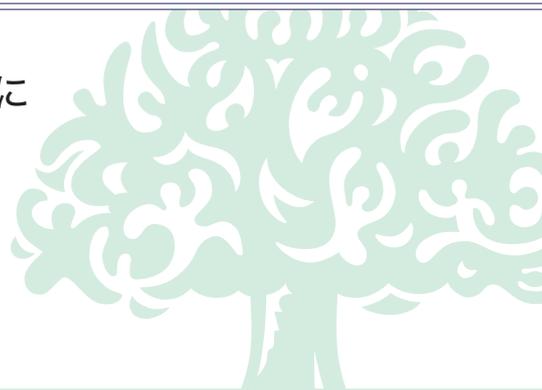


専門性をアドバンテージに あたたかな心を携えて

健祥会グループ
理事長 中村 太一

コロナ禍は世界を大きく変えました。社会の隅々にまでデジタル化が波及し、生活スタイルや働き方も多様化しました。医療・介護・教育保育の現場も、そして専門学校 健祥会学園もこの流れの中にあり、これからの専門職には専門性とともデジタル技術を使いこなす技量も求められます。

本学園では、大学並みの整った設備のもと、手厚い教師陣が専門性・科学性に立脚した先進の知見と技術を提供するとともに、人に向き合い、いのちを預かる「職」としてのコミュニケーション能力や「心」を豊かに育みます。デジタル化も大きく進展しています。母体である健祥会グループの、介護から医療、保育、障がい福祉まで、様々な現場の実相を学ぶことができるのも強みです。



デジタル化が進めば進むほど、問われるのが「心」です。将来的にAIにより多くの職種において仕事が奪われるといわれていますが、どんなにAIやロボットが進化しようとも、皆さんがめざす医療・介護・教育保育の仕事は「心」と「優しい手」を持つ「人」にしかできない仕事であり、人生を賭けるに足るやりがいに満ちたすばらしい仕事です。

選んだ道に誇りをもって、本学園での学びの中で専門性とあたたかな「心」を大切に育みながら、専門職としての揺るぎない自分をつくりあげていってください。時代は皆さん方を待っています。

TOPICS

04

福祉住環境コーディネーター 検定試験®2級 資格取得



本年度より、本学園では福祉住環境コーディネーター検定試験®2級の資格取得を推進しています。

この資格は、建築に関連した多岐にわたる専門知識を持ち、住環境における福祉・安全を考え、人々が健康で快適に暮らす住環境を提案するアドバイザー資格です。本年度は第52回を受検し、9名が合格しました。授業の中に資格取得を支援する内容を盛り込み、学生たちに新たな知識を得る機会を提供しています。

TOPICS

05

Tomorrow Land ～ありがとうの花が咲くよ～



毎年、健祥会グループの認定こども園や近隣のこども園の園児を招いて開催しています。学生たちは、この日のためにプログラムを考え、「人形劇」や「オペレッタ」・「ダンス」など役割分担をしながら準備しています。当日は子どもたちと共に楽しみながら、充実感や達成感を味わっています。学生たちが主体的に取り組むことにより、将来の仕事への責任感や意欲・社会性につながると考えています。

TOPICS

06

教員が各学術大会で活躍



本学園の教員は、それぞれの職能団体の発展と飛躍をめざし活動しています。本年度は理学療法学科教員と作業療法学科教員が、それぞれ徳島県理学療法士学会、四国作業療法学会に座長またはシンポジストとして活躍しました。これからも自己研鑽と卒後教育を考え、積極的に職能団体としての活動に参加していきたいと考えています。



Physical Therapy

理学療法学科

子どもから高齢者まで、さまざまな人の「明日への一歩」をサポートできる理学療法士。「治せる技術」と「支える心」を兼ね備え、社会で活躍できるプロを育成しています。

ユニバーサルスポーツ



障がいの有無に関わらず実施できるスポーツ種目を体験し、今後の学習に活かしています。

基礎理学療法学



理学療法に必要な基礎的な知識や技術を、実践を通して学んでいます。

解剖学



理学療法を学ぶ上で必要となる人体の基礎知識を学びます。テストなどを通して繰り返し学ぶことが大事です。

Message 在校生メッセージ

私が理学療法士をめざした理由は、サッカーをしていて怪我をした時、支えてくれた理学療法士に憧れたからです。入学後は基礎的な医学の知識から病気のことや、適切な理学療法の実施方法などを学んでいます。日々の勉強は情報量が多く、大変だと感じることがありますが、クラスの仲間と支え合って頑張っています。将来はスポーツに携われる理学療法士をめざしています。



理学療法学科 1年生 新田 生さん

総合実習前の学び



医療福祉の現場での実習前には、力を合わせ学びを共有します。また技能試験によって教員から技術の確認を受けます。



Occupational Therapy

作業療法学科

人が普段行っている生活行為に着目し、「身体」と「心」の回復をめざす作業療法士。生活を支えるプロを育成しています。



日常生活活動学

車いす移乗介助の方法や歩行、階段昇降、更衣動作など生活に欠かせない動作を学びます。



基礎作業学



生活に必要な身体の動きや、メンタル面への働きかけとして作業活動を用います。体験してみることで作業特性を知ることができます。



地域作業療法学

徳島WBCの選手と車いすバスケットを体験し、障がい者スポーツについて理解することができました。



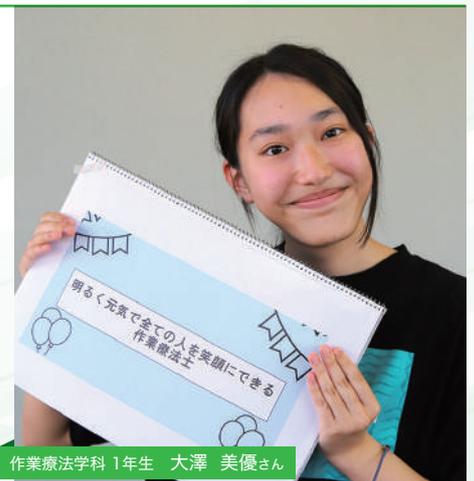
HR小テスト

朝のホームルームの時間に小テストを行っています。解剖学・生理学など学習の定着を図っています。



Message 在校生メッセージ

私は、家族の影響で作業療法士という仕事を知り、調べていくうちに、さまざまな人の生活を支える素晴らしいこの仕事をしたいと考え、進路を決めました。授業は医学的な難しい内容を学ぶため、不安になることもありますが、優しい先生方や先輩方の支えもあり、クラスメイトと切磋琢磨しながら日々努力しています。理想の作業療法士像をめざし、頑張ります。



作業療法学科 1年生 大澤 美優さん



Care Welfare

介護福祉学科

「個別ケア」を実践し、利用者様のニーズに応える介護福祉士を育成しています。高い倫理性を保持し、感性を養うことで、「その人らしい幸せな生活」を支えることをめざしています。

介護の倫理と自立支援



介護予防としてレクリエーションを考え実践し、自立につながる支援について学んでいます。

福祉用具活用と災害時支援



最新の介護ロボットや福祉機器など、介護現場の新たな取り組みを体験します。またこの科目では、避難所での役割なども学んでいます。

介護過程



利用者様の持っている力を引き出し、自立支援に向け計画を立て、実践につながる力を身につけています。

Message 在校生メッセージ

利用者様にとって「その人らしい生活」をどのように支援すればいいかを、講義や実技を通して学ぶなど、介護福祉士としての専門性を身につけています。また、友だちと勉強をしたり、さまざまな話をする中で、介護福祉士をめざす想いもさらに強くなり、とても楽しい学園生活を送っています。



介護福祉学科 1年生 内田 空さん

移動の支援技術

利用者様の気持ちを大切にしながら、車いすやリフトなどを使って、安全な移動を支援する方法を学んでいます。



立意式

介護福祉士の役割や重要性についてより深く理解するため、介護実習に臨みます。



Childcare

保育学科

社会で輝く保育者として、必要な専門知識や技能を実践的に体得するとともに創造性を磨き、人に寄り添い支えることのできる人間性豊かな保育士・幼稚園教諭を育成しています。

Ⅰ 幼児の観察と理解



実習に向けて模擬保育を行っています。その後、みんなで意見を出し合い、仲間と共に学び合っています。

Ⅰ 食育



管理栄養士の先生から子どもの食育について学んでいます。

Ⅰ 幼児と環境



子どもとの関わりを通して、専門職としての意識を高めます。

Ⅰ まなび学

さまざまな施設と連携し、社会人として就職後すぐに必要となる知識を身につけます。



防災センターで体験授業



園児と一緒に茶道教室



Message 在校生メッセージ

保育士になろうと思ったきっかけは、保育士である母への憧れが大きかったからです。幼い頃から、母が子どもたち一人ひとりに温かく向き合う姿を見て育ちました。私も同じように子どもたちの成長を支え、信頼される存在になりたいと強く思うようになりました。本学園では先生との距離が近く、また、保育に特化した実践的なスキルや知識を学ぶことができます。友だちと支え合いながら同じ目標に向かって頑張ります。



保育学科 1年生 岩佐 野乃さん



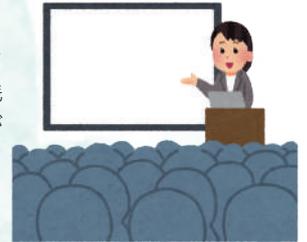
キャリアアップ研修

徳島県内で介護に従事される方を対象に、医療・福祉の分野に関連した講演会を行っています。講演会などを通して、介護従事者の方がより良い介護の実践、キャリアアップができることを目的としています。

「オレンジ・ランプ」映画上映会 & 恩蔵絢子氏講演会 2024.8.16(金)



若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描かれた映画上映会と、脳科学者で東京大学大学院総合文化研究科特任研究員の恩蔵絢子氏の「認知症でも失われないものについてつながりを探る脳科学」と題し、講演会を開催しました。認知症を有していても、感情やその人らしさは残っており、それらを大切に関わっていくことの実践例を聞くことができました。



「南海トラフ巨大地震が 起こった時、どのように命を守るか」 紹介・展示・作製コーナー「災害時に備えておこう便利グッズ」

2024.9.28(土)

災害リスク評価研究所代表の松島康生氏から、災害時どのように身を守るのか、また普段からの備えについて事例をもとにご講演いただきました。紹介・展示・作製コーナーでは、介護福祉学科の学生が作製した、身近なもので防災に役立つグッズの紹介を行いました。



介護施設・事業所 見学バスツアー

2024.6.11(火) 2024.9.25(水)

4つの介護施設・事業所を見学するバスツアーを開催しました。さまざまな施設・事業所の独自の取り組みなどを知り、今後の仕事の活力や介護職の魅力を再確認できました。また、バスツアーを通して、介護職員同士のネットワークをつくる機会となりました。



地域密着型介護老人福祉施設
おおあさ杜樹の音



株式会社 quattro



介護老人保健施設
リハビリセンターグリーンTAOKA



光の園デイサービスセンター

おぎやっと21 2024.9.29(日)



街づくりや地域コミュニティと連携しながら、多世代にわたる交流の場とし、子育てを支援していくイベントがアスティとくしまで開催されました。本学園のブースでは、本年度初めて参加した作業療法学科の教員がサーキット遊びを行い、保育学科の学生はおまつりコーナーとして、ワニワニパニックやくじ引き、かき氷づくりなど、親子でおまつりの雰囲気を楽しめるよう工夫し準備しました。

内町小学校出前バリフリBOX2024 「みんなにやさしいまち内町」内町フィールドワーク

2024.11.11(月)

内町小学校4年生のみなさんと、徳島県作業療法士会や徳島県肢体不自由児者父母の会連合会の方々と一緒に、作業療法学科の学生もボランティアとして参加しました。車いすに乗ってフィールドワークを行い、さまざまなことに気づくことができました。また、元気いっぱい的小学生と一緒に、「みんなにやさしい社会を考える」よい機会となりました。



徳島県総合防災訓練に参加

2024.11.7(木)

徳島県、鳴門市役所と連携し、介護福祉学科1年生全員が防災訓練に参加しました。避難所設営、備蓄物の運搬、傷病者救助、避難所での専門職の役割など、多くの企業や専門職の方と行動を共にすることで、防災について学ぶことができました。



介護・福祉フェア

2024.7.21(日)

理学・作業療法学科教員が各施設の地域活動とコラボし、フジグラン北島でリハビリテーションに関する検査測定、健康相談、健康体操指導などを行いました。

「両足で立つ」「5m歩く」ことで姿勢や歩行を分析する、認知機能検査を行うなど地域の方の健康に役立てるように工夫しました。



「介護の日」の啓発活動

2024.11.9(土)



一般財団法人徳島県介護福祉士会と共同で開催し、認知症をテーマに学生が介護の啓発活動を行いました。

学生イベント

2024.5.2(木)

新入生歓迎会

同じ夢をめざす仲間たちとより良い学園生活を築くために、絆づくりからスタート！



2024.4.19(金)

バリアフリー 2024

西日本最大級の総合福祉展が、インテックス大阪で開催されました。「百聞は一見に如かず」たくさんの機器を見学したり実際に体験したりしました。



2024.6.22(土)

現代医学教育博物館 解剖見学実習

医学についてのパネル展示や模型が沢山あり、体験しながら多くを学ぶことができました。



2024.10.19(土)

専門学校 健祥会学園 第29回 学園祭

学園祭のテーマは「青春!! 楽しい福祉秋まつり」約400人の方にご来場いただき大盛況でした。今年はキッチンカーが登場し、美味しいものもたくさん堪能できました。



OPEN CAMPUS



2025-2026 EVENT SCHEDULE 10:00-12:30

オープンキャンパスへの参加で

QUOカード
プレゼント!

4/26 **sat** 5/24 **sat** 6/21 **sat** 7/12 **sat** 7/26 **sat**

交流会

全学科体験

職場体験

●電話でお申し込みの場合

TEL. **088-642-9810**

受付時間：平日/9:00~17:00

8/9 **sat** 8/23 **sat** 9/20 **sat** 12/13 **sat** 3/28 **sat**

職場体験

●WEBでお申し込みの場合



こちらからどうぞ→

●5/24の交流会では在校生と直接話ができるチャンスです!



全学科体験
オープンキャンパス
10:00-12:30

2025 **6/21 sat**

健祥会学園の4学科全てを体験。

1回の参加ですべての学科の総合型選抜入試の出願要件を満たすことができます。
(昨年度以前に参加されたことがあれば、出願要件を満たしています)

- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 介護福祉学科
- 保育学科



わたし、
プロになる。

学びの質も 学費の安さも 全国トップクラス!

授業料の負担少なく

- 中国・四国で最安 **理学療法学科** **作業療法学科**
- 社会人向け学費無料の制度あり **介護福祉学科** **保育学科**

※学園調べ

質の高い教育

- 2026年度に創立30周年。豊かな伝統と実績があります。
- 大学並みの整った設備が自慢です。
- 経験豊富な手厚い教師陣、ドクター2名も常勤、万全の国家試験対策。
- 文部科学省「高等教育修学支援新制度」対象校です。
- 4学科とも文部科学省「職業実践専門課程」の認定を受けています。
- 隣接する医療&介護施設が実践的な学びの場となります。

2026年度 入学生募集!
社会人OK! 年齢問わず!
 学び直しであらたな道を開く先輩も大勢います!



社会福祉法人 健祥会 専門学校
健祥会学園

お申し込み・お問い合わせ
TEL.088-642-9810 (入試事務局)
 〒779-3105 徳島市国府町東高輪369番地1

ブログ更新中!
 お問い合わせや資料請求等はこちらにアクセス!
<https://www.kenshokai.ac.jp/>



学科の日常生活、学生生活を発信中!
 チェック&フォローよろしくお願いします!



KENSHOKAI.GAKUEN



KENSHOKAI.RIGAKU



KENSHOKAI.SAGYOU



KENSHOKAI.KAIGO



KENSHOKAI.HOIKU



健祥会グループ本部
 〒779-3105 徳島市国府町東高輪字天満356番地1
 TEL.088-642-8118 FAX.088-642-8668

